

(仮称)太良上池・下池公園基本計画 策定検討委員会 ニュースレター 第6回

開催日：2017年2月23日 19:00～
出席者：計26名（参加者14名・事務局10名・傍聴人2名）

(仮称)太良上池・下池公園の基本計画策定検討委員会 第6回が行われました。この計画は、小牧市東部丘陵地に位置する三つの農業用ため池と、農地、県の天然記念物であるマメナシ自生地のある一帯の自然豊かな地域において、風致公園基本構想（平成21年度）、風致公園自然環境調査（平成22年度）を踏まえ、予定地の今後の保全方法や管理方法について検討し、まとめていくものです。

最終回となった今回は、基本計画（案）について審議しました。

1 開会

小牧市みどり公園課より、開会の挨拶がありました。

今回はこれまでの議論を踏まえて最後の検討委員会ということで、基本計画（案）をご審議していただきます。

2 委員長あいさつ

委員長である名古屋造形大学の岡田教授より、あいさつがありました。

岡田委員長

3 第5回ふりかえり

事務局から、前回の検討委員会の結果説明がありました。

前回、計画案の骨子に賛意が示され、今回はその取りまとめとなります。

株式会社オオバ

4 議題

事務局から、議題として以下の提示がありました。

(仮称)太良上池・下池公園基本計画（案）について

【基本理念】

(仮称)太良上池・下池公園は、小牧市の東部丘陵地帯の三つのため池がつながく、貴重な水とみどりの環境や原風景を次世代に渡していくために、地域住民や小牧市民、専門家との連携によって環境の保全と再生に取り組んでいく自然体験・学習の場です。

【基本計画】

- ① 水とみどりのつながりを大切にしていきます
- ② 小牧市の東部丘陵地帯の原風景を、次世代に渡していきます
- ③ 地域住民や小牧市民、専門家との連携によって、自然環境の保全と再生に取り組みます
- ④ 自然を体感し、自然を学ぶことのできる場として活用していきます



現在の太良上池周辺の様子

委員の皆さんに、基本計画（案）について審議していただき、全員の賛同により**基本計画が承認されました。**

また、管理・活用（清掃活動など）をする団体を地域でつくりたい、など今後に向けた積極的な意見がありました。



5 あいさつ

- ・小牧市都市建設部 牧野次長
- ・岡田委員長

小牧市都市建設部 牧野次長

色々なご意見をいただき、本日基本計画をまとめることができました。本当にありがとうございました。

6 閉会

大草東区長あいさつ

稲垣区長

6回にわたり議論して、素晴らしい基本計画ができました。委員ならびに事務局の皆様のご協力の賜物だと思います。

検討委員会で議論を重ねて策定された、基本計画平面図です。代表的なポイントについて説明しています。

(仮称) 太良上池・下池公園基本計画図 S=1:2,500



①利用拠点整備
 駐車スペースと屋外トイレを設置して、公園の利用と管理の拠点に位置付けます。

③スポット整備
 白浜池の堰堤の西端部は、周りの自然景観を楽しみながら憩うことができる休憩スポットになります。

④観察水路
 コンクリート板柵の水路の一部を自然との融和性の高い護岸とすると共に、水生生物の生息に適するよう水路幅を部分的に広げます。

⑤水辺生態の保護
 この地域の水棲生物(ハイケホタル、カワニナ、水生昆虫など)の生息に適した環境作りに市民活動で取組み、豊かな水辺の生態系を呼び戻します。

⑥ツツジの林間広場
 放置されて密林化している樹木を除伐してかつての明るいコナラ林に戻していきます。

⑨ビオトープ池
 陸化したヨシ原の一部を浚渫して開かれた水面を創出します。公園利用者が安全に、池岸の植物や生物を間近に観察できる場所になります。

⑪広場
 本公園における自然体験や保全活動の中心となる、多目的な活用が可能な広場空間になります。

⑫野鳥観察場
 ビオトープ池に飛来した水鳥や周辺のヨシ原や樹林に生息する野鳥を観察できる場所になります。

⑬展望広場
 広場の一角に築山を設けて、太良上池の岸辺に広がるヨシ原越しに太良上池の全体を見渡す展望ポイントになります。

⑮別途検討課題区域
 愛知県指定「大草のマメナシ自生地」とその周辺については、管轄する小牧市教育委員会にて自然環境調査を実施して、今後の保全対策を検討します。

⑯マメナシの林間広場
 マメナシの保全活動や観察会等を行う際に、指定地内に入る前に参加者が集り、作業準備やガイダンスを受ける事ができる場所になります。

⑲展望スポット
 造成済みの平坦地から太良下池への眺めを確保するために視界を遮る既存樹木の一部を伐採して展望スポットになります。